

令和 7 年 度

八代市議会経済企業委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 所管事務調査	1
-----------------	---

令和 7 年 8 月 8 日（金曜日）

経済企業委員会会議録

令和7年8月8日 金曜日

午前 9時01分開議

午前11時58分開議（実時間19分）

○本日の会議に付した案件

1. 所管事務調査

- ・産業・経済の振興に関する諸問題の調査
- ・水道事業に関する諸問題の調査
（管内調査（八代南部排水機場及び碓原排水機場について））

○本日の会議に出席した者

委員長	古嶋津義君
副委員長	木村博幸君
委員	上村哲三君
委員	金子昌平君
委員	谷口徹君
委員	中山諭扶哉君
委員	村川清則君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

農林水産部

農地整備課長 蓑星博之君

○記録担当書記 小谷 匠 君

（午前9時01分 開会）

○委員長（古嶋津義君） おはようございます。

（「おはようございます」と呼ぶ者あり）定刻となり定足数に達しましたので、ただいまから経済企業委員会を開会いたします。

◎所管事務調査

- ・産業・経済の振興に関する諸問題の調査
- ・水道事業に関する諸問題の調査

（管内調査（八代南部排水機場及び碓原排水機場について））

○委員長（古嶋津義君） 本日は、当委員会の所管事務調査のうち、産業・経済の振興に関する諸問題の調査に関連し、八代南部排水機場及び碓原排水機場について管内調査を行うこととしております。

それでは、本日の日程につきましては、タブレット端末のレジュメのとおりでございますが、行程等について執行部から説明を求めます。

○農地整備課長（蓑星博之君） 皆様、おはようございます。（「おはようございます」と呼ぶ者あり）農地整備課、蓑星です。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、所管事務調査といたしまして、八代南部排水機場及び碓原排水機場について管内調査を実施していただく計画としております。

管内調査の行程説明の前に、まず、八代南部排水機場及び碓原排水機場の概要について御説明させていただきます。

着座にて失礼いたします。

○委員長（古嶋津義君） どうぞ。

○農地整備課長（蓑星博之君） お配りしている資料の2ページをお願いいたします。

八代南部排水機場は、日奈久新開町に位置し、流藻川の最下流にございます。平成3年に県営湛水防除事業で造成され、現在34年ほど経過しております。最大で毎秒40トンの排水能力があり、900ヘクタールの受益面積を有しております。

令和6年度、令和7年度に実施した事業内容等につきましては、現地にて御説明させていただきます。

次に、資料の３ページを御覧ください。

砒原排水機場は、鏡町北新地に位置し、鯉川
の最下流にあります。平成８年に県営湛水
防除事業により造成され、現在２９年ほど経過
しております。最大で毎秒１４トンの排水能力
があり、受益面積約６００ヘクタールを有して
おります。

令和７年度に実施した事業内容等につしまし
ては、現地にて御説明させていただきます。

続きまして、本日の管内調査の行程を御説明
いたします。お手元の経済企業委員会行程表を
御覧ください。

委員の皆様はこの後、地下駐車場から現地へ
移動していただきます。出発時刻を９時１５
分、八代南部排水機場到着時間を９時４５分と
しております。到着後、１０時１５分まで調査
を行っていただきます。

次に、砒原排水機場へ移動します。到着予定
時刻が１０時５５分、１１時２５分まで調査を
行っていただきます。

調査終了後、市役所へ戻りますが、到着予定
時刻を１１時５５分としております。

行程につきましては以上です。本日は足元の
悪い中ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（古嶋津義君） ただいまの説明につ
いて、何か御質問等はありませんか。

○委員（谷口 徹君） 南部排水機場の概要の
ところの受益面積の考え方を教えてもらって
いますか。流域面積が２６０２ヘクタールに
対して、受益面積が９００ヘクタールという
ことなので、どこまでが受益面積なのか
教えていただければと思います。

○農地整備課長（蓑星博之君） 受益面積は、
流域面積の中の農地の面積になります。流
域の面積は宅地ですとか、そういったもの
を含めた面積になりますので、そこの違
いがございます。（委員谷口徹君「分かり
ました」と呼ぶ）

○委員長（古嶋津義君） ほかにござい
ませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（古嶋津義君） ないようでしたら、
管内調査のため、しばらく休憩いたします。

（午前９時０５分 休憩）

（午前１１時４３分 開議）

○委員長（古嶋津義君） 休憩前に引き続き、
経済企業委員会を再開いたします。

ただいま八代南部排水機場及び砒原排水機
場について調査してまいりましたが、何か質
疑、御意見等はありませんか。

○委員（金子昌平君） 特に質問はないん
ですが、先ほど現地で定期点検の頻度とい
うものを聞かせていただきました。また引
き続き、小まめな点検をしていただければ
なというふうに思いますので、よろしくお
願いいたします。

○委員長（古嶋津義君） ほかにござい
ませんか。

○委員（谷口 徹君） ２つの排水機
場を訪れましたけども、両方とも大きな設
備で、中に入ってみたら、機械自体も大き
かったんですけども、動力部分のほうを見
ると非常に繊細な仕組みになっていて、維
持管理、そして、調整が非常に難しいの
ではないかというふうに感じました。

八代南部排水機場のほうはちょうど稼働
していて、その音がすごく大きくて、あの
音の中で異常や異変を感じる音——異音を
聞き取るのは非常に難しいのかなと思い
ますので、非常に専門的な分野だと思
いますが、関係機関とメーカーさんと
連絡を密にとって維持管理をお願いし
たいと思います。

それともう一つ、流れ着いたごみを拾
っている装置がありましたけども、南部排
水機場のほうでは非常に藻のほかにプラ
スチック類が多く

て、分野外ですけども、廃棄物対策、ごみの不法投棄等も啓発をしていかなければいけないのかなというふうに感じました。

以上です。意見です。

○委員長（古嶋津義君） ほかにございませんか。

○委員（中山諭扶哉君） ちょっとお聞きしたいんですけど、通常のアペレートをする、そこにいらっしゃる人員って何人ずつぐらい、いらっしゃるんですかね。南部排水機場と北新地のを、ちょっと教えてほしいんですけど。

○農地整備課長（蓑星博之君） 排水機場の運転の際は、通常2名の運転士がついていただくようお願いしております。

以上です。

○委員（中山諭扶哉君） ありがとうございます。それは、委託かどうか、どういう状況でされてるのかを教えてください。

○農地整備課長（蓑星博之君） 北部土地改良区と南部土地改良区を通して、地元の方、土地改良区の役員さんとか、そういった方に委託をお願いしております。

○委員（中山諭扶哉君） これ、アペレートはされるけど、なかなか技術的には細部までということはありませんか？

○農地整備課長（蓑星博之君） 正直なところ、人によって差が出てくるかと思います。農機具程度を自分で修繕される方であれば、オイルの補充ですとか、グリスの残量とか、そういったところは見れるような方もいらっしゃると思いますし、スイッチの操作だけ、運転指導操作だけという方もいらっしゃると思いますが、その辺はうちの職員も排水機場の運転の際とか現場に行きまして、いろんなお話をしながら、知識を蓄えていくような形で今のところ対応しております。

以上です。

○委員（中山諭扶哉君） ありがとうございます。研修体制とか、そこら辺、もしも今されている内容がありましたら教えてください。

○農地整備課長（蓑星博之君） 具体的に研修といった形ではないんですが、機器が故障した際に、そういったときはメーカーさんと呼んで、ここの仕組みがどうなっているんだとか、そういったことをメーカーさんと職員も交えて話しながら、知識を蓄えていただいているような形です。

運転士さんにつきましては、鏡・千丁の排水機場につきましては、年1回、運転士さんを集めて、合同の勉強会じゃないですけど、情報交換会を年に一度、4月、5月にやっております。

以上です。

○委員（中山諭扶哉君） ぜひですね、特に故障した際とか、そういうときに、情報の共有とか、原因が何だったのかと、どこを気をつけないといけないのかということもあると思いますし、年1回と言わず、何か不都合が起こったときに、研修ということで、ぜひしていただきたいなというふうに思いました。

意見です。以上です。

○委員長（古嶋津義君） ほかにありませんか。

○委員（村川清則君） 今の運転手の件で、郡築の場合、土地改良区の皆さんが大変苦労して、報酬は年間幾らとあけてはあるんですが、そんな高い報酬じゃございませんので、もう半ばボランティアみたいな形で受けていただいております。それでも、郡築は低平地ですので、ゆうべもですね、郡築大碓排水機場と八代中央排水機場は運転してました。一晩中電気がついていました。そういう状況です。頑張って土地改良区の皆さんも出ておられたようです。

一旦故障しますと、自動車みたいに、何十万台、何百万台と生産するような機械じゃござい

ませんので、さっき話してて、恐らく全国に同じ型のあれは1台しかないだろうというような話もございましたし、一旦故障すると、部品の調達もなかなか難しい面があるのかなと思います。それでも苦労しながら、各排水機場に関わる人たちは運転されているわけで、ぜひその辺は私どもも感謝しとかなければいけないと思います。

全国にメーカーというのが幾つあるのか、把握しておられますか。

○農地整備課長（蓑星博之君） ポンプメーカーは有名なところは幾つかございますが、数まではちょっと把握しておりません。（委員村川清則君「なら、いいです」と呼ぶ）

○委員長（古嶋津義君） ほかにありませんか。

○委員（上村哲三君） 今日はお疲れさんでした。本日、2か所見せていただきましたけど、排水機場は八代管内に25基あるということでございますので、今回見た以外にたくさんあると、大小様々ということでもありますので、今、指導を受けとるのは、竣工から更新まで大体40年というふうなことも伺いました。でも、25基あるということで、相当な数だなと思います。

簡単に操作はできるけど、なかなか、今度は機械の不具合は見つけにくいということでもありますので、時間をかけてですね、みんな見ていただいて、そして、可能な限り軽微な予算で修復ができるように、大規模にならないように、担当課の方は大変だけど、頑張ってもらいたいというふうに思いました。

以上です。

○委員長（古嶋津義君） ほかにありませんか。

○委員（木村博幸君） 丁寧な御説明ありがとうございました。2か所あるうちの碓原排水機場についてコメントさせていただきます。

ちょっと行く前から疑問に思ってたのは、画像からですね、オイル漏れについて、オイルフィルターみたいな筒状のやつがなぜ漏れるのかなど不思議に思ってたものですから、現場で詳しく担当の方に御説明を聞いて、納得しました。

実はオイルフィルターではなくて、あれはブローバイガスの出口ということが分かりました。それで、そこからオイルが漏れるということの現象についても詳しく御説明をいただきまして、なるほどというふうに思っておるところです。

ただ、あそこからオイルが吹き出すまでの過程としては、いろいろ現象があるわけですけど、普通はですね、説明いただいた中ではピストンとシリンダーがありますが、ピストンとシリンダーの隙間が開いて、そこから燃焼したガスが押し出したと。そこでブローバイガスからそれにたまっている油と一緒に飛沫が出たという御説明でございました。

本来なら、ピストンとシリンダーのところのオイル上がりというのが最初現象が起きます。そこ、隙間が出てくると、オイルが実は燃焼室で燃え始めますから、排ガス関係が、本当はマフラーの——車だったらマフラーのこと、白い煙が出始めます。運転中にその白い煙が出るということは、通常はオイル上がりです。

そのときに確認してチェックするのが大体オイルの量なんですけど、オイルの量がだんだん多分減っていたと思うんですよね。補充しながら、多分継ぎ足していく、そんな作業が何十年か続いてきてて、それがですね、オイル上がり、中の爆発が下まで圧が逃げる。これになるとかなり摩耗が進んでいるということで、それが今回のオイル漏れにつながっているということです。ですから、そもそもそこまで至る前に症状は何かあったんだろうなというところでは、見た目ではガスが出たり、オイル量が減ったりとい

うところですか。ですので、音とかなんとかでは、多分、検知できなかっただろうと私も思います。

今回、1400万円ですか、今回の契約額と。燃料噴射ポンプはちょっと時期を外してということですけど、今回はやっぱりシリンダーブロックを外さないといけない、そういうところの手間を考えると、やっぱり今回の契約金額というのは妥当だというふうに思ったところです。全部オーバーホールをしなくちゃいかんというところですか。

ただ、今後は気をつけなくてはいけないのは、汎用品ではないメーカーなので、少し選定するオイル、これは気を遣わんといかんのかなと思います。通常だったらメーカー指定のオイルの番数がありますが、それを使って、月に1回、2回回せば、ほとんどオイルが切れることはありません。でも、オイル上がりになったということは、メーカーの指定の番数の、ディーゼルオイルの、それがあまりマッチしてなかったのかなと。それがやっぱり少しずつ傷を深めて広がって、内通、爆発が漏れるような、圧が下がる。多分そうやってきているのには、やっぱりオイルは少し、メーカーさんが指定するのが合ってなかったのも一つ何か原因があるのかななんてちょっと思ってます。

普通、私もエンジンを扱いますけど、船のエンジンですが、一月、二月おいても、全然長もちしますので、全然、そういった関係で、メンテナンスしとってもエンジンが壊れてしまうような現象が起きる、やっぱりメーカーさんが少し、ちょっとどうかなというところはありますが、今後は、新しく設備を造るときには汎用品、多く取り扱うメーカーのエンジンを乗せていただきたいなというのが希望でございます。

今回はちょっとダイハツさんというようなメーカーですから、あまり大きなエンジンのディーゼルエンジンを扱うメーカーではないという

ところも、やっぱり今回の原因になってたのかなとちょっと思うところです。

ちょっと感想というところですか。

○委員長（古嶋津義君） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（古嶋津義君） なければ、以上で八代南部排水機場及び砥原排水機場についての管内調査を終了いたします。

ほかに当委員会の所管事務調査について何かございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（古嶋津義君） なければ、以上で本日の委員会の日程は全部終了しました。

これをもって経済企業委員会を散会いたします。

（午前11時58分 閉会）

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和7年8月8日

経済企業委員会

委員長